

ヒアリ・アカカミアリと疑われるアリを発見した場合の対応

別添1

発見現場での対応

コンテナ内で見つかった場合

①確認個体は、熱湯や殺虫剤により駆除する(素手で触らない)。

②コンテナを燻蒸する。

・原則として専門業者に依頼し、燻蒸を実施する。

③コンテナ内にベイト剤、コンテナ周囲にトラップを設置する。

※積荷の種類等により燻蒸ができない場合に限る。

④コンテナ内に完全にアリがいなくなったことを確認する。

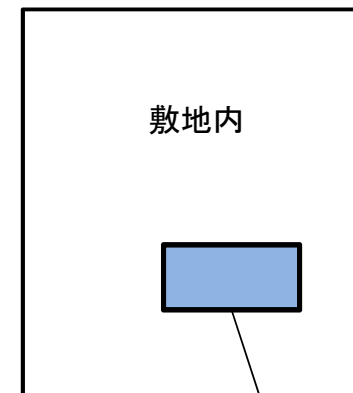
・トラップを、アリがかからなくなるまで継続して設置する。

コンテナ外で見つかった場合

①確認個体は、熱湯や殺虫剤により駆除する(素手で触らない)。

②発見地点及び周辺にベイト剤及びトラップを設置する。

・アリがかからなくなるまで継続して設置し、完全にアリがいなくなったことを確認する。



発見現場
(コンテナ等)

敷地内での対応

発見現場の周囲にトラップを設置する。1週間～10日おきにトラップを確認しつつ、概ね1か月程度継続する。